

令和2年度の活動団体を募集しています！



まちの誰かが喜ぶような、子どもたちのまちづくり活動を募集しています。

「どんな活動が対象になるかわからない」「活動の進め方がわからない」「やりたいことをどう形にしたらいかがわからない」など、少しでも疑問や興味を持たれた方は、お気軽に事務局までお問い合わせ下さい！

●応募対象（次の①～③の条件を全て満たす団体）

- ① 18歳までのメンバーが3人以上いること
- ② ①のメンバーが一つの家族（兄弟姉妹）だけでないこと
- ③ サポートしてくれる大人が2人以上いること

●活動期間

令和2年7月1日～令和3年2月28日

●助成金額

上限20万円（活動に必要な経費）

●申請締切

令和2年5月12日(火)（当日消印有効）

※申請書類については、事務局までお問い合わせください。



応募説明会を開催します

●日時

令和2年4月12日(日) 午前10時から

●場所

高知市市民活動サポートセンター会議室（鷹匠町2丁目1-43 高知市たかじょう庁舎2階）

●お願い

参加ご希望の方は4月10日(金)までに、事務局へご連絡ください。なお、説明会会場は駐車場がありませんが、県庁前地下駐車場をご利用の場合、1時間無料になります。



令和元年7～12月にご寄附をいただいた皆様

※令和元年6月以前にご寄附をいただいた皆様は、地域コミュニティ推進課のホームページに掲載しております。

企業・団体様

- 株式会社若竹まちづくり研究所
代表取締役 佐藤 八尋 様
- 株式会社アルファドライブ高知
代表取締役 宇都宮 竜司 様
- 株式会社四国清掃工業
代表取締役 森国 勇 様
- 四咲会（四国銀行よさこい咲都支店後援会） 様
- 株式会社インターナカツ
代表取締役 中津 徹 様
- 入交道路施設株式会社
代表取締役 来 勝典 様
- 有限会社タナノ電気
代表取締役 棚野 祥子 様
- 高知プラントサービス株式会社
代表取締役 三木 正利 様
- 高知重炭株式会社
代表取締役 小松 秀明 様

- 株式会社C I Jほくでん
代表取締役 氏原 憲二 様
- 学校法人日翔学園
理事長 氏原 憲二 様
- VERTECHNO株式会社
代表取締役 片岡 祥太 様
- 株式会社四国機電
代表取締役 安井 正仁 様
- 有限会社城西電気 様
- さくらハイヤーグループ 様
ほか1社

個人様

- 梶原 太一 様

ありがとうございました



事務局に設置している募金箱でもご寄附をいただいています！



こうちこどもファンド 通信

編集・発行：高知市地域コミュニティ推進課 (TEL/088-823-9080)

活動発表会を3月15日(日)に開催します！



『令和元年度活動発表会』

【日時】 令和2年3月15日(日)

12時半～13時（制度説明会）

13時半～17時（活動発表会）

※説明会参加希望の方は、3月9日(月)までにご連絡ください。

【会場】 南部健康福祉センター

2階大ホール（百石町3-1-30）

※駐車スペースに限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用の上、お越しください。



「こうちこどもファンド」の助成を受けて活動した子どもたちが、今年度の活動内容を発表する活動発表会を開催します。当日は、それぞれの団体の活動を振り返る交流会や、活動団体に対する表彰を行います。発表会はどなたでも自由にご覧いただけますので、ぜひ子どもたちの応援も含めて、ご来場ください。

また、発表会開催前には「こうちこどもファンド」の制度内容や活動事例の紹介などを説明する時間を設けます。ぜひ、会場へ足をお運びいただき、子どもたちの発表や交流とあわせてご参加ください！

STEP1 活動成果発表



活動団体の子どもたちが、3～5分以内で活動成果を発表し、審査員との質疑応答や意見交換を行います。

STEP2 交流会開催



「他団体の活動アイデアを自分達の活動に活かすことができないか」等の話し合い、発表を通じて団体間での交流を行います。

STEP3 表彰団体決定



審査員が活動・発表内容を判断して投票を行い、表彰団体を決定します。また、活動団体・一般来場者も投票を行います。

「第9期子ども審査員」を募集しています(2月21日(金)締切)



こどもファンドに応募した子どもたちの活動に対して、助成するかどうかを審査する役割を担うのが「子ども審査員」です。あなたも子ども審査員になって、皆の活動を応援してみませんか？

応募申請書は、市内の小・中学校、高校へ配布しています。また、地域コミュニティ推進課のホームページでもご覧いただけます。

応募条件

高知市在住または市内の学校に通学している小学4年生から高校3年生の方

活動期間

令和2年4月1日～令和3年3月31日

活動内容

- ①事前研修会・事前審査会への参加（6月）
- ②公開審査会への参加（6月）
- ③活動発表会への参加（3月）



旭地区防災食プロジェクト



夏に開催された「防災学習会&防災キャンプ」では、高知大学防災すけっと隊から災害時に活用できる「防災お菓子ポーチ」の作り方を教えてもらったり、実際に学校に宿泊することで避難所生活を疑似体験しました。

土佐山宣隊6メンバー



子どもたち自慢の土佐山地域を多くの人に知ってもらうため、土佐山の魅力が詰まった看板作成を企画。地域の方からお話を聞きながらアイデアを練り、子供たちがデザインを考えたオリジナル看板を土佐山に設置したいと考えています。

ふんわりシスターズ



「高知の商店街を盛り上げたい！」と立ち上がった彼女たちは、はりまや橋商店街にスポットを当てて活動中。商店街をPRするうちわ型パンフレットを作成し、よさこい祭り期間中には配布活動を行いました。

高知とさじゅく広報部



こうちこどもファンドでまちづくり活動に取り組む子どもたちこそが「高知のヒトの魅力」と感じ、活動団体を取材。撮影した動画を編集し、YouTube等に投稿することによって、高知の魅力を世界に発信していきたいと考えています。

太平洋学園コミュニティ協力隊



学校内で防災キャンプを実施し、防災食の調理体験や段ボールを寝床にした避難所生活を疑似体験しました。また、地域でのフィールドワークを通して情報を集めながら、防災に役立つ知恵を実践していくために奮闘中です。

Juvenile



昔遊び体験（けん玉・コマ等）や防災をテーマに、地域交流イベント「Let'sほこほこ交流会」を高知国際中学校で開催しました。災害発生時に協力できる関係を作るために、地域の方々が楽しんで交流できる機会を提供していきます。

NEWS 03

令和元年度 助成団体の活動をご紹介します



令和元年度は、公開審査会で応募全12団体の助成が決定しました。各団体は公開審査会以降、「食」「防災」「イベント」「地域交流」「清掃」など、さまざまなテーマで活動を行っています。今回は、事務局が取材した各団体の活動風景を、ほんの少しだけご紹介します！

なお、令和2年3月15日(日)に開催する活動発表会(1ページ参照)では、子どもたち自身が1年度の活動成果を発表します。ぜひ会場へお立ち寄りいただき、子どもたちのまちづくりに対する熱意を感じてください。

朝倉中学校生徒会



地域の老人ホームを訪問し、シクラメンの花やオリジナルの「紙の門松」を贈呈。レクリエーションを通じて子ども会と交流するなど、朝倉地域を一人でも多くの人に誇れる場所にするため、地域の絆を深める交流活動を行っています。

おおっつ子



安心して暮らせる大津地区にするため、「防犯」をテーマに寸劇を企画。自転車の盗難防止・詐欺・架空請求など、子どもから高齢者まで気をつけてほしいことを防犯劇として盛り込み、地域の方々に披露しました。

Co-CREATOR



望海ヶ丘団地内の公園・メインストリートの清掃活動や、交通安全啓発ポスターの設置等を行っています。今後は通学路の清掃を行うなど、もっと住みやすい団地になるように、地域の方と連携しながら活動を行っています。

久重naturalチーム



天体観測の知識を専門家から学び、地域内外の方を招待して星空観測会を開催しました。また、地域に自生する有用植物を使った保存食(四方竹のメンマや9種類のお茶)を作るなど、久重地域の魅力を発信するために活動中。

AOYAGI地域盛り上げ隊



「絶海池クリーン大作戦」や地域の偉人である濱口雄幸生家の清掃等を通じて、青柳地域の魅力を発信。その活動が評価され、「第20回環境美化教育優良校等表彰」では最優秀校に選ばれ、文部科学大臣賞を受賞しました。

Village Jamboree



地元に住む子どもたちならではの視点で、愛宕商店街やそこに住む「ヒト」の魅力を紹介するフリーペーパー『ATAGOBITO』を発刊。全て手書きで描かれた味のある紙面は、子どもたちの商店街に対する愛で溢れています。